

それは百年前

～ハンセン病療養所監禁室パネル展～

に始まった。

国立のハンセン病療養所には、かつて監禁室と呼ばれる建物がありました。施設当局から不良患者と判断された人たちを収容する目的として、今から100年前に設置されたものです。

今回の企画展では、それぞれの療養所に存在した監禁室の外観写真の展示を通して、往時の過酷な状況について見ていきます。



入館無料

期間 平成29年7月19日(水)～8月13日(日)

会場 重監房資料館第2展示室特別会場

時間 9:30～16:00(最終入館15:30)



重監房資料館

重監房資料館はハンセン病をめぐる差別と偏見の解消を目指して設置された国立の資料館です。

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町草津白根464-1533

TEL 0279-88-1550 ホームページ <http://sjpm.hansen-dis.jp/>